



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 21 No. 2877

2024-2025年度国際ロータリーのテーマ

2024-2025年度RI会長 ステファニーA.アーチック



2024-2025年度RI第2500地区スローガン

2024-2025年度RI第2500地区ガバナー小谷典之

ロータリーに参画しましょう!

誰かのために、あなたのために、自分のために

RIホームページ

<https://www.rotary.org/ja>

2500地区ホームページ

<http://rid2500.jp>

2024-2025年度士別ロータリーのスローガン

感謝と奉仕の心を持って

～私たちの喜びが地域社会の喜びとなりますように～



■会長/谷 温恵

■副会長/但木 行久

■幹事/近井 孝義

■例会場/士別グランドホテル

■例会日/毎週月曜日 12:10~13:00

■事務所/士別グランドホテル TEL0165-23-1234

士別RCホームページ <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

第2964回例会 2025年1月27日(月)

今日のプログラム

・夜間例会

前回(1月20日)の記録

・普通例会・結婚祝い

司 会 谷村一文 会場監督
 齊 唱 我らの生業
 本日の出席 会員 43人中 出席者 30人 出席率 69.77%
 本日の欠席 大江智宣、大橋直幸、片庭隆暁、加藤博、國森和磨、宍戸淳、田中道也
 寺山佳之、奈良康弘、深尾幸夫、山下卓巳、北村浩史、山本政史

ゲ ス ト 公益社団法人士別市シルバー人材センター 理事長 佐藤準一様

メイクアップ 但木行久 (12/22 第4回次年度ガバナー補佐研修会並びに
 第2回会長エレクト合同研修会出席)

ニコニコBOX 福島和秀、近藤峯世(誕生祝い)
 千葉洋介 (国際雪ハネ選手権NHK全国生放送記念)

累計 189,000円

例会予定

■2月例会日[平和構築と紛争予防月間]

- 2月 3日(月) 普通例会・理事会
- 2月10日(月) 普通例会
- 2月17日(月) 夜間例会
- 2月24日(月) 休会(法定休日:天皇誕生日)

■3月例会日[水と衛生月間]

- 3月 3日(月) 普通例会・理事会
- 3月10日(月) 早朝例会
- 3月17日(月) 普通例会
- 3月24日(月) 夜間例会(士別RC創立記念日)
- 3月31日(月) 特別休会

■会務報告.....谷温恵 会長

皆さんこんにちは。今日は気温がとても高く、滑って転んだりしないか心配しながら例会にきました。各自お気をつけ下さい。

先週13日は「成人の日」の祝日で休会となりましたが、士別市では12日に式が行われたようです。おめでとうございました。私は子どもたちが初めて通う学校としての幼稚園、子どもたちの初めて出会う先生として教育に携わり、この日はとても嬉しい日です。年末にはお祝いの言葉を市へ届けたり、式の夕方ひそかに幼稚園をイルミネーションでライトアップをして、こっそりお祝いをしています。少子化になってからなのか、親も式に参加できるようになってからは、自園に通った子どもたちが集合写真を撮っているようです。「こんなに大きくなりましたよ！」と保護者より写真を見せていただくのはじめ、後日、卒園児がひょっこり園にあらわれて仲間の写真を見せてくれたりと嬉しい報告が例年あります。大人になった子どもたちは一見、晴れ着やスーツ姿で「誰かしら？」と思うこともありますが、よく見るとどの子の顔も面影があり、ホッとするものです。今年もイルミネーション点灯後、10分程過ぎた頃に、そんな機会に恵まれ、嬉しさにニヤニヤといつまでも写真を見つめていた成人式でありました。あらためて、自分の仕事に責任を持ち、子どもたちの未来に向かって励んで参ります。

士別青年会議所の新年交礼会にロータリークラブとしてご案内をいただき、11日に参加して参りました。初めての参加に緊張しましたが、鈴木会員をはじめ、シニアクラブの会員のロータリアンの顔ぶれにホッと致しました。第69代理事長の喜多さんの熱意溢れる所信表明や青年会議所の歴史やしきたりに触れると共に、若い世代の一生懸命さに、私もまだまだできることをしっかりしていかなければならないと思ったところでありました。参加している皆さんとのお挨拶、クラブへの勧誘をはじめ、2月に行われます雪まつりの情報収集等の話をしながら、良い時間を過ごさせていただきました。喜多さんの掲げたテーマは『必笑』。どんなことがあっても最後には必ず仲間たちと共に笑うとのことでした。心より応援しております。

昨日19日9時～16時まで第2回目の『RLI』に参加させていただきました。ありがとうございます。今回も全体司会、ファシリテーターとして泉谷会員が1日の進行を担い、大変ご活躍されていました。尊敬するばかりです。

廣岡委員長のごあいさつにおいては、「今年度で4期目となる『RLI』。講義だけではなく、ロータリーのことを話しながら、学びを深めましょう、2500地区は広いのでzoomとなりますが、ロータリーの仲間を増やしましょう、ロータリアンであればどなたでも参加できますよ。」とのことを話されていました。今回は36名、1グループ8名程で毎回ファシリテーターやメンバーが入れ替わり、各セッション50分ずつの学びでありました。・成功へ導くための計画・会員を勧誘する・チームづくりとクラブコミュニケーション・ロータリー米山記念奨学事業・ロータリー財団II・強いクラブを創るといった6セッションにおいて、考えたり思ったこと、士別ロータリークラブのことを話しました。

会長になって上半期が過ぎ、前回よりも少し、わかったことや話せることも増え、自分なりに成長さ

せていただいているを感じながら参加させていただきました。やれやれ、あと少しで終了と思ったところの最後の設問、グループの皆が「???'」となった『プロジェクトにおける持続可能性の意義について』。アバウト過ぎる内容に皆が首をかしげましたが、吉本元パストガバナーが、一般的に考えるのと、ロータリー財団で考える内容は違うということから自らの学びを通して教えて下さりました。一般的には環境に優しいという意味で使われることが多い中、ロータリー財団では、プロジェクトを確立して、ロータリーが手をひいても、持続可能ということ。これがロータリー財団特有の考え方であるとのことでした。最後の最後にあせりましたが、「あー、学んだー！」と1日の充実感でいっぱいになりました。ありがとうございました。

さて、今月は「職業奉仕月間」であります。今月のロータリーの友に詳しく載っていますので、今一度深くお読みいただき、ご理解いただければ幸いです。

織戸会員より、ロータリークラブの歴史にあたる資料やこれまでの活動に使った物を預かり、入り口に展示しております。また、青年会議所の新年交礼会やRLIの資料も合わせて置いてあります。お帰りの際に、見ていただけると幸いです。

■幹事報告.....近井孝義 幹事

1. ロータリー米山記念奨学会よりハイライト米山が届いています。回覧ファイルに入れておきます。
2. 昨日第2回RLIが開催されました。参加の皆さん、ファシリティお疲れ様でした。
3. 地区よりアクションプランについてのオンライン会議の案内が届いています。今月末の回答に成ります。尚開催日時は、2月6日木曜日18:30～1時間強の案内です。
4. 今週木曜日、クラブ協議会を開催します。参加できない委員長は、代理をお願いします。

■プログラム委員会.....神田裕教 委員長

本日は、公益社団法人士別市シルバー人材センター理事長佐藤準様に卓話をお願い致します。

■ゲスト卓話.....佐藤準一様

「当事業所は、高齢者事業団を経て平成25年に公益社団法人として、現在約260名の会員をもって運営させて頂いております。」と、事業所の成り立ち及び現状と今後について解りやすくご説明を頂きました。ありがとうございました。



細川博司会員